

魚津市定例記者会見 3月

日時：平成27年2月26日（木） 午後1時30分～

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、KNB、NICE TV

市当局出席者：市長、副市長、教育長、企画総務部長、産業建設部長、民生部長、
企画政策課長

1. 市長からの説明事項

(1) 国道8号入善黒部バイパス供用開始

3/1、国道8号黒部入善バイパスの魚津市江口～黒部市古御堂の未開通区間がいよいよ開通の運びとなる。同日午後2時から一般に供用開始となるが、これに先立ち午前中に記念式典、テープカット、開通パレードが行われる。

昭和56年9月に整備の期成同盟会が発足してから相当長い年数をかけての悲願であり、新川地域の渋滞緩和だけでなく流通の促進面でも期待をしている。

今後、魚津滑川バイパスの4車線化（平成27年度末）と併せ、26、27年度は本市にとって交通事情の大きな改善が見込まれ、喜ばしいことだと思っている。

(2) 北陸新幹線、あいの風とやま鉄道の開業

3/14の北陸新幹線開業と同時にあいの風とやま鉄道も開業する。当日、魚津駅では開業イベントを計画している。

(3) 魚津埋没林博物館リニューアルオープン

3/20（金）にリニューアルオープンする。3/16（月）には内見会を実施する。展示の内容を工夫し、立山黒部ジオパーク認定を受けての展示もこの施設で行っていく。また、これまで同様しんきろうの研究拠点としても充実を図っていく。

2. 質疑応答での市からの説明内容

「北陸新幹線、あいの風とやま鉄道の開業に関連して」

《記者からの質問》

北陸新幹線、あいの風とやま鉄道の開業にあたっての市長の思いは？

《回答》

北陸新幹線開業日の新幹線の切符の売れ行きが大変好調であるという報道もあったが、黒部宇奈月温泉駅でどれくらいの人が乗降し、うち、魚津へ来られるのはどういった方々かを楽しみにすると同時に多くの方に来ていただきたいと思っている。（黒部宇奈月温泉駅～魚津市内の）のりあいタクシーの実験運行も行うが、多くの皆さんに利用してもらえればと思っている。

《記者からの質問》

黒部宇奈月温泉駅から魚津にどのくらいの人があるか見込んでいるのか？

《回答》

現魚津駅の乗降者数は分かっているが、新幹線利用客が魚津へ来る場合に黒部宇奈月温泉駅と富山駅のどちらで乗降するのかはまだ分からない。

《記者からの質問》

3/14の「第4回 Brisk Walking for 北陸新幹線」はどのような内容か？

《回答》

「Brisk Walking (ブリスクウォーキング)」とは早歩きのこと。当日8時半に総合体育館に集合し、石垣新地内まで早歩きして新幹線を見ようという内容。ダイヤに合わせて往復2回新幹線を見るタイムスケジュールを組んでいる。なお、(今年度中に開催した)第1回から4回まですべて参加するとハーフマラソンに相当する距離を早歩きしたことになる。

「シルバー人材センター『お助けさん』について」

《記者からの質問》

運用はすでに始まっているのか？他市町でこのような事業はあるのか？

《回答》

2月から大町地区で試験運用を開始したものの、申し込みがない状況である。今回は村木、道下地区を追加する。シルバー人材センターの会員が減少傾向にあるため、会員を増やしたいという狙いもある。

他市町の状況はよく分からないが、社会福祉協議会で有償ボランティアを行っているところもあるのではないかと。

「旧魚津御塩蔵調査報告会について」

《記者からの質問》

調査の結果がだいぶまとまったので報告会をするということか？

《回答》

3/23の報告会では富山職藝学院の上野先生から報告がある、調査結果がほぼまとまったと聞いている。